

「生産性の船」とは … 洋上研修の先駆けとして1971年に研修を開始。参加総数は54,430名にのぼります。



2020年度

生産性の船

「行動変革への挑戦」

どこまで挑むか

New!!

「早期申込割引」設定

1号船ヤンゴン
初訪問



1号船：通算145号船 2都市コース **2020年 7月11日|土|→ 7月19日|日| 9日間**
1都市コース **2020年 7月11日|土|→ 7月17日|金| 7日間**
訪問都市 [2都市コース] シンガポール・ペナン・プーケット・ヤンゴン
[1都市コース] シンガポール・ペナン・プーケット

2号船：通算146号船 2都市コース **2020年11月 7日|土|→11月15日|日| 9日間**
1都市コース **2020年11月 7日|土|→11月13日|金| 7日間**
訪問都市 [2都市コース] シンガポール・ランカウイ・プーケット・バンコク
[1都市コース] シンガポール・ランカウイ・プーケット

研修日程

1号船

【本 研 修】 2都市コース **2020年 7月11日|土| → 7月19日|日|**
 1都市コース **2020年 7月11日|土| → 7月17日|金|**

計9日間

計7日間

【事前研修】 **2020年 6月8日|月|** 受付9:30／研修10:00～18:00
 会場：「日本生産性本部」 東京都千代田区平河町 2-13-12

【募集定員】 2都市コース **60名**・1都市コース **20名**
 (1都市：最少催行人数10名)

【使用客船】 **ゲンティンドリーム** (ドリームクルーズ社所有)
 総トン数：150,695トン／航海速力：23ノット／乗客定員3,352名



7 月		2都市 (シンガポール・ヤンゴン) コース	1都市 (シンガポール) コース	宿 泊
11日(土)	現地研修	日本出発(2都市:成田／関西 1都市:成田) → 夕刻:シンガポール到着 オリエンテーション		ホテル泊
12日(日)	船内研修	〈シンガポール〉 全体研修 乗船・シンガポール出港／船内コース別研修		船 泊
13日(月)		船内コース別研修 ペナン寄港 寄港地活動		船 泊
14日(火)		船内コース別研修 ブーケット寄港 寄港地活動		船 泊
15日(水)		船内コース別研修 シンガポール入港・下船		ホテル泊
16日(木)	現地研修	〈シンガポール〉 企業訪問、産業・文化視察		
		自主研修 夕刻:ヤンゴンへ空路移動 →	ホテル泊	自主研修 夜:シンガポール出発 →
17日(金)		〈ヤンゴン〉 企業訪問、産業・文化視察	ホテル泊	早朝:日本(羽田)へ到着・解散
18日(土)		〈ヤンゴン〉 現地研修、オプションツアー 深夜:シンガポール出発 →	機 内 泊	—
19日(日)		早朝:日本(成田／関西)へ到着・解散	—	



New!!

**1号船では
ミャンマーの
ヤンゴンを訪問!**



民主化以降、急速に外国直接投資が拡大しているミャンマー経済を体感できます。日本生産性本部が支援し2019年6月に「ミャンマー生産性本部」が設立されました。

「生産性の船」の特徴

- ▶非日常的な空間・時間・人間関係の中に身を置くことで、日常の業務や様々なしがらみ、固定観念から解放され、自らを見つめ直すことができます。
- ▶初めて出会う他者と寝食を共にする密度の濃い時間を通じて、自らの考えや経験を自由かつ率直に語り合うことにより、相互に刺激啓発することができます。
- ▶自国内では容易に作り出すことのできない空間に身を置き、多様性を理解しながら、英語を初めとする様々な異文化コミュニケーションに挑戦することで、新しいことにチャレンジする思いが芽生えます。

2号船

【本 研 修】 2都市コース **2020年 11月 7日|土|→ 11月15日|日|** 計9日間
 1都市コース **2020年 11月 7日|土|→ 11月13日|金|** 計7日間

【事前研修】 **2020年 10月 6日|火|** 受付9:30／研修10:00～18:00
 会場:「機械振興会館」東京都港区芝公園3-5-8

【募集定員】 2都市コース **120名**・1都市コース **60名**
 (1都市:最少催行人数10名)

【使用客船】 ゲンティンドリーム (ドリームクルーズ社所有)
 総トン数: 150,695トン／航海速度: 23ノット／乗客定員3,352名



11 月		2都市 (シンガポール・バンコク) コース	1都市 (シンガポール) コース	宿 泊
7日(土)	現地研修	日本出発(2都市:成田／関西 1都市:羽田) → 夕刻:シンガポール到着 オリエンテーション		ホテル泊
8日(日)	船内研修	〈シンガポール〉 全体研修 乗船・シンガポール出港／船内コース別研修		船 泊
9日(月)		船内コース別研修 ランカウイ寄港 寄港地活動		船 泊
10日(火)		船内コース別研修 ブーケット寄港 寄港地活動		船 泊
11日(水)		船内コース別研修 シンガポール入港・下船		ホテル泊
12日(木)	現地研修	〈シンガポール〉 企業訪問、産業・文化視察		機 内 泊
		自主研修 夕刻:バンコクへ空路移動 →	ホテル泊	
13日(金)		〈バンコク〉 企業訪問、産業・文化視察	ホテル泊	—
14日(土)		〈バンコク〉 現地研修、オプションツアー 深夜:シンガポール出発 →	機 内 泊	
15日(日)		早朝:日本(成田／関西)へ到着・解散	—	

研修テーマと各コースの特徴

＜研修テーマ＞ 「顧客本位の考え方とその実践」～顧客価値を創造するリーダーシップ～
 顧客本位の経営の重要性を理解し、新たな価値創造のために必要なリーダーのあり方や組織変革への道筋を具現化する思考プロセスを体得。それぞれの職位での果たすべき役割を自ら考え、プロフェッショナルとしての変革・成長へ向けた取組みにつなげます。

＜各コースの特徴＞

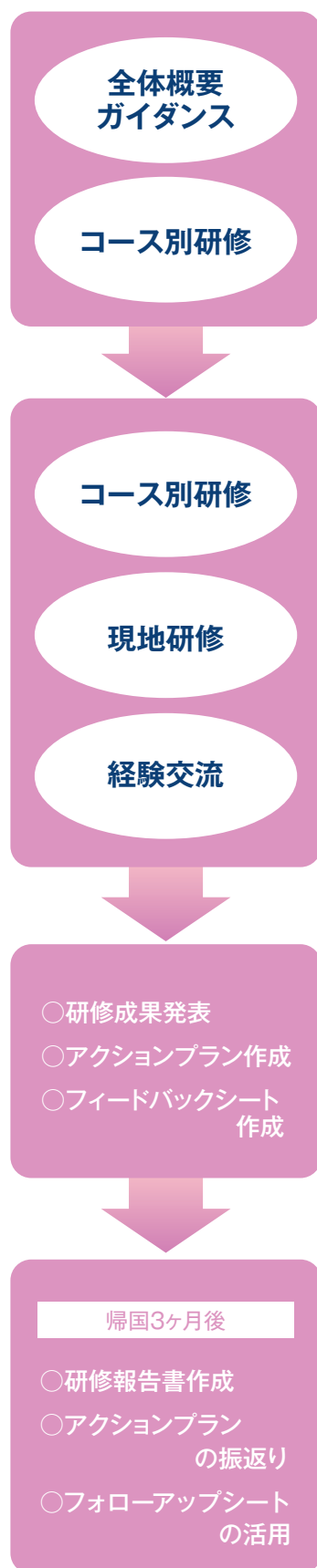
管 理 者 コ ー ス

顧客価値を創造するために、管理者として、経営戦力や組織コミットメント、技能伝承と部下のキャリア育成、人や組織を動かす仕組みづくりなどの課題について検討します。

チ ャームリーダ－／中堅社員コース

顧客価値を創造するために、チームリーダー・中堅社員として、チームを動かすうえでの必要な取り組み、職場の問題解決、自身のリーダーシップ・能力開発などの課題について検討します。





事前研修会 (1日)

- 研修全体の概要説明
- 基調講演「私の行動変革」
- チームビルディング／
講義／チーム討議



事前研修会をもって、研修プログラムを
スタートします

事前学習

- 事前課題
事前課題に取り組み、問題意識を共有するなかで、研修参加の動機づけを明確化し、本研修への期待感を高めます。
- リーダーシップコミュニケーション調査
自己のリーダー特性を確認し、研修に臨むことで、よりストレートに変革すべき課題に取り組むことが出来ます。

「行動変革への挑戦」への第一歩

本研修

コース別研修 異業種メンバー間の討議により、自らの仕事や役割の現状認識をし、「問題点」と「あるべき姿」を発見します。
あるべき姿に向けての「課題は何か」について検討・とりまとめを行い、他チームとの成果発表・共有の場を持つとともに、個人としては、行動変革に向けた「アクションプラン（行動宣言）」を作成します。

現 地 研 修 企業訪問および産業・文化視察
アジア各国の生産性機関とのネットワークにより視察先を選定。
企業訪問のほか、産業・文化視察を通して訪問都市の現状・実態を考察します。



経 験 交 流 非日常空間での研修コース・国籍の垣根を越えた交流活動において、自律的・積極的に行動し、自己の視野を広げます。

「行動変革への挑戦」

フィードバック／フォローアップ

- ▶アクションプランをもとに、研修成果をフィードバックシート「研修成果報告レポート」としてまとめ、帰国後、ご派遣担当者様に送付するとともに、研修終了後の業務に活かしていただきます。
- ▶帰国後、報告書を作成し、参加者・ご派遣担当者様に送付いたします。また、参加者の皆様には帰国後の振り返りのための「研修フォローアップシート」をお送りし、組織・職場での実践継続に取り組んでいただきます。
- ▶人的ネットワークによる情報交換、実践のフォローアップ支援をいたします。

自らの場で「行動変革」の実践継続

研修効果

『生産性の船』では、「行動変革への挑戦」というテーマのもと、自身の業務、また、所属する組織や職場を「顧客本位の考え方＝お客様の視点」で見直し、成長していくためには何をすべきかを考え、自らが行動を変えて組織（職場）に働きかける変革志向をもつリーダーを作り出します。

変革に向けての 行動実践

チーム討議を通し“顧客視点”で自らの業務と組織について深く考えることで、変革に向けて取り組むべき課題が明確化されます。

多角的な視野の獲得

参加者間の交流、非日常空間での異文化経験を通して得られる新たな“気づき”により、より広い視点から物事を捉えることが可能となります。

幅広い ビジネススキルの習得

リーダーシップ実践に必要なコミュニケーション能力、計画・交渉力、チームシナジー発揮力などのスキルが身につきます。



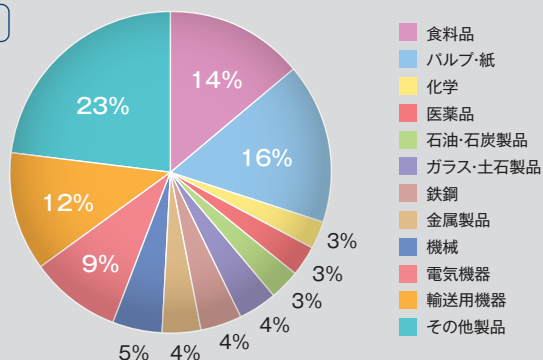
自ら変わり、
周りを巻き込んでいく
熱い思いを持つ
リーダーへ成長



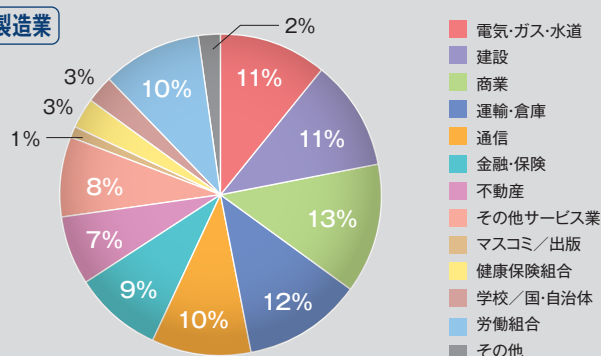
参加者について

参加組織の産業分類

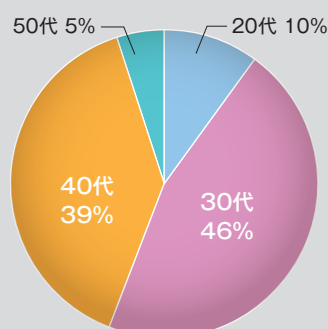
製造業



非製造業

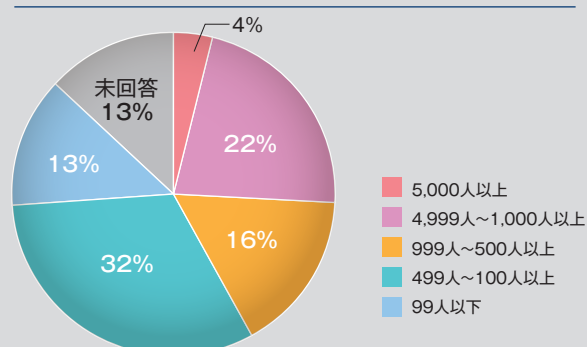


参加者の年齢



女性参加率は全体の10～15%で、女性活躍推進法施行以降、徐々に増加傾向。

参加組織の規模



ご派遣組織と参加者の声

ご派遣にあたって参加者に期待する声

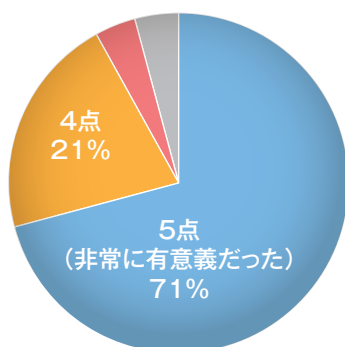
視野を広げ、帰国後の業務に活かしてほしい
リーダーシップを発揮するきっかけになればいい
自社（自身）を見直す機会にしてほしい
グローバルを肌で感じてほしい
他者とのネットワークを構築してほしい
昇進・昇格時に派遣する位置づけなので頑張って

ご参加にあたって

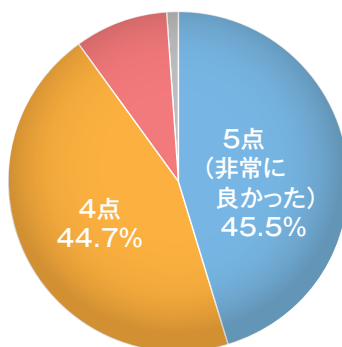
参加者自身の期待、目的、経験したいこと

他者（他社）との経験交流の機会にしたい
研修を通じて新しい知識を習得したい
職場・家庭・メディア情報を離れて自分を見つめたい
他者の前でのプレゼンテーションに挑戦したい
訪問都市や船上で異文化を体験してみたい
新しい友人・知己を得る機会にしたい

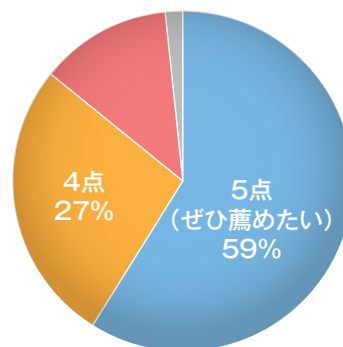
異業種交流について



参加してみて



研修を後輩や同僚に薦めたいか



意識変革

- 自分自身を変えるターニングポイントとなった
- 固定概念を捨て、自分の殻を破る機会となった
- 自分を客観的にとらえ自己を見直す場だった

多様性理解

- 異文化に接し、新しい世界に積極的に飛び込んでいきたい気持ちを持った
- 多様性受容の感受性と行動力をもっと身につけたい
- 自らの世界を狭めないことが大事だと知った

『生産性の船』に参加して

モチベーションアップ

- さらに一歩を踏み出すきっかけになる研修だった
- やらされ感から脱却し、自律して動くことを体感した
- 常にチャレンジして行く意欲が湧いてきた

リーダーシップ

- 期待されるリーダー像に近づくようチャレンジしたい
- 組織に新しい風をおこせるようチーム力を高めたい
- チームワークの必要性をあらためて認識し、ここがスタートだと思った

コミュニケーション力

- 相互理解とは何かを理解する場となった
- オープンマインドで積極的に人と接していきたい
- 傾聴の大切さを知ることによって他者との関係が変わった

お申込からご出発までの手続きの流れ

お申込締切	案内書類 お受取	参加請求書 お受取	渡航手続き 書類ご提出	事前研修会	オプションツアー 費等お支払	ご参加費の お支払期日	最終案内 書類お受取	ご出発
1号船 5/18(月)	5月中旬	5月下旬	6月中旬	6/8(月)	6月下旬	6/30(火)	ご出発の約1週間前	7/11(土)
2号船 9/ 4(金)	9月上旬	9月下旬	9月下旬	10/6(火)	10月下旬	10/30(金)	ご出発の約1週間前	11/7(土)

参加お申込要領

●参加費

参加費 ()内は10%税込	1号船		2号船	
	参加費	申込期日	参加費	申込期日
<早期申込割引>1都市	523,100円 (526,100円)	~4月17日(金)	527,600円 (530,600円)	~8月4日(火)
<通常料金>1都市	553,100円 (556,100円)	4月18日(土) ~5月18日(月)	557,600円 (560,600円)	8月5日(水) ~9月4日(金)
<早期申込割引>2都市	583,100円 (586,100円)	~4月17日(金)	587,600円 (590,600円)	~8月4日(火)
<通常料金>2都市	613,100円 (616,100円)	4月18日(土) ~5月18日(月)	617,600円 (620,600円)	8月5日(水) ~9月4日(金)

※訪問都市ホテル、船内とも2人部屋となります。 ※上記料金は、当本部賛助会員対象です。会員外は1名当たり50,000円増となります。

●早期申込割引

各号船の以下期日までにお申込みの場合、早期申込割引を適用いたします。**1号船:4月17日(金)まで 2号船:8月4日(火)まで**
※早期申込割引は、各号船の上記申込期日までに参加氏名が確定しているお申込に適用いたします。上記期日お申込み以降に参加者氏名の変更をされた場合は通常料金で申し受けれます。

●ご参加確定申込の締切り日

1号船:2020年5月18日(月) 2号船:2020年9月4日(金)
1号船…募集人員 80名(定員:2都市コース 60名・1都市コース 20名)
2号船…募集人員 180名(定員:2都市コース120名・1都市コース 60名)
※外国船手配の関係により、募集定員を設定させていただいております。
手続き上、上記締切り日が参加者氏名登録の締切りとなりますので、お早目のお申込みをお願いいたします。定員満了になり次第、受付を終了いたします。
※参加者決定が締切り日間際になる場合、お早目に事務局までご連絡下さい。
※締切り日後に「参加者名の変更」「都市コースの変更」「利用空港の変更」をされた場合は、各々の「変更手数料」のご負担をいただきます。手配状況により、変更をお受けできない場合がありますので、予めご了承下さい。

※不測の事態が生じた場合、訪問都市を変更することがございます。
※2都市コース出発・帰国空港は、成田・関西の2空港からお選びいただきますが、利用者が10名に満たない場合、他空港をご利用いただく場合がございます。(当本部免責) また、利用空港はご希望に沿えない場合がございます。
※1都市コース空港は、1号船出発:成田 帰国:羽田/2号船出発:帰国:羽田です。

●参加資格および条件

- ・所属する企業・組織より推薦された方。
- ・団体生活に適應でき、心身ともに健康でかつ協調性に富み、規律ある行動の出来る方。
- ※体調等にご懸念のある方は事前に事務局までご相談下さい。
- ※ご参加者のお役職によりお申込みコースの確認をさせていただく場合があります。

●お申込み方法

- ・ご参加人数が決まりの場合は「ご参加人数お申込み」欄にご記入のうえ、FAXでお送りください。
- ・参加者が決まりの場合は「ご参加確定お申込み」欄にご記入のうえ、FAXでお送り下さい。
- ※エクセル入力申込書もご用意しております。
URL <https://consul.jp-net.jp/ship/>からご利用下さい。
- ※ご予約が決まりましたらお早めにお申込み下さい。
- ※「ご参加人数お申込み」をいただいた時点で、「お申込み成立」となります。(仮予約ではありませんのでご注意ください。)

●取消料金

①出発日の前日から起算し、
遡って45日以降15日前まで:基礎金額の20%
②出発日の前日から起算し、
遡って14日以降7日前まで:基礎金額の50%
③出発日の前日から起算し、
6日前以降の取消し、または不参加:基礎金額の100%
※「基礎金額」とは「研修費」から「事前準備費」を差し引いた額です。
※事前研修会参加の有無に関わらず「事前準備費」はご請求いたします。
※事前研修会終了後のご参加取消しについては、上記①にかかわらず原則として「事前準備費」分のご負担をいただきます。
※本研修出発後の離団または不参加の場合、研修費は返金できませんのでご了承下さい。

●参加費に含まれるもの

事前準備費 30,000円(10%税込33,000円)
事前研修会費(研修・教材資料費・食事代等)/研修企画費/渡航手続手数料
本研修費(消費税対象外)
乗船費/航空運賃(出国税含む)/訪問都市での宿泊費/本研修中の食事代(訪問都市での一部を除く)/研修・教材費/研修企画費/団体海外旅行傷害保険料

●参加費に含まれないもの

燃油特別付加運賃…本費用は変動費用となり、渡航2ヶ月前を目処に決定し、料金は航空会社により異なります。
任意の海外旅行傷害保険料/旅券印紙代・証紙代/国内交通費・前泊代/訪問都市でのオプションツアー費/自主研修中の費用

●お見舞金

参加者が本研修期間中に偶発的な外来の事故により、生命または身体に被られた一定の損害について、当本部を通じて加入保険会社よりお見舞金をお支払い致します。

●その他

○研修企画は日本生産性本部、旅行実施は取扱旅行会社が行います。
○天変地異、戦争、暴動、社会騒擾、疫病等が発生し、参加者の安全確保および研修実施に支障をきたす恐れがある場合は、企画変更または中止とさせていただきます。また、上記理由による企画中止の際、運送・宿泊機関があらかじめ取消料・違約料を明示していた場合はこれらの合計金額以内を取消料として申し受ける場合があります。
○運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当本部又は当本部の手配代行者の関与し得ない事由により損害を被った場合、また、参加者の生命又は身体安全確保のため必要な措置により損害を被った場合、当本部はその損害を賠償する責任を負うものではありません。(航空便の遅延・運休、船内疾病者発生による入国制限等)

<個人情報の取扱いについて>

公益財団法人日本生産性本部では、皆様の個人情報を以下のように取扱いします。契約内で個人情報について記載がない場合でお申込者とご参加者が異なる場合は、ご参加者の同意をいただいた上で、お申込みください。同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。【本視察団の訪問国:シンガポール・タイ・マレーシア・マレーシア(洋上寄港地)】

- ①利用目的 本研修に関する資料作成、連絡、事前資料等の配布、開催当日での使用運送・宿泊機関・訪問先等有するサービスの手配とサービスの受領、イベント・セミナーの開催情報のご案内
- ②特にお申し出がない限り通常業務の必要な範囲(訪問先、講師、参加者等の関係者に限った名簿の配布、運送・宿泊機関及び旅行者のサービスを受領するため等)において第三者に提供することがあります。
- ③本事業にかかわる資料の配布、開催当日の受付、報告書の印刷、ならびに、次回の案内状送付のため、業務の一部を委託しております。
- ④本部は個人情報を利用することがございます。取扱いにつきましては本部WEBサイトをご参照ください。
- ⑤今回取得する個人情報について、開示、訂正、削除、利用停止等を求めることが可能です。以下までご連絡ください。
公益財団法人日本生産性本部グローバルマネジメント・センター「生産性の船」係:03-3511-4030

公益財団法人日本生産性本部 個人情報保護管理者 総務部長

賛助会員入会のお勧め(未入会の皆様へ)

公益財団法人日本生産性本部の活動にご賛同・ご協賛いただく賛助会員制度がございます。公開研修プログラムをはじめとする事業参加費の割引など各種特典もございますので、ご入会をお勧めいたします。詳しい内容につきましては、下記担当部署までお気軽にお問い合わせ下さい。

賛助会員担当 会員サービスセンター
TEL:03-3511-4026
FAX:03-3511-4071

FAX:03-3511-4057

参加者確定のお申込み締切日

1号船:2020年5月18日(月) / 2号船:2020年9月4日(金)

2020年度「生産性の船」参加申込書

参加者及びご派遣担当者が「個人情報の取り扱いについて」(別頁:参加申込要領)に同意したうえで参加を申込みます。いずれかにチェックをしてください。

☐ 同意します ☐ 同意しません

組織名:	賛助会員確認欄 該当に○をおつけ下さい			申込日 20 年 月 日
	1:当本部会員	2:全国本部会員	3:未会員	
所在地: 〒	ふりがな			
	お申込責任者名: ご所属・お役職:			
TEL: ()	ふりがな			
	ご派遣担当者名: ご所属・お役職:			
FAX: ()	メールアドレス:			
	夜間・休日の緊急連絡電話番号(必須)*:			

※渡航中の緊急時にご対応可能な番号をご記入いただきますようお願いいたします。

エクセル入力申込書もご用意しております。 生産性の船URL <https://consul.jpc-net.jp/ship/> からご利用下さい。お申込みにあたり:ご参加人数のみお申込みいただき、後日参加者確定お申込み書をお送りいただいても結構です。
但し、早期割引の適用には参加者確定が必須となります。

■ご参加人数お申込み ※該当号船、都市コース、研修コースのお申込み人数をご記入下さい。

「ご参加人数お申込み」をいただいた時点で、「お申込み成立」とさせていただきます。(仮予約欄ではありませんのでご注意ください。)

号 船	都市コース	管理者	チームリーダー・中堅	未 定	合 計
1号船	1都市				名
	2都市				名
2号船	1都市				名
	2都市				名

※ご渡航には下記の日にち以上残存期間のある
パスポートが必要です。

1号船 1都市コース 2021年1月16日以上
2都市コース 2021年1月17日以上

2号船 1都市コース 2021年5月12日以上
2都市コース 2021年5月13日以上

■参加者確定お申込み ※参加人数お申込みの場合でも、早期割引の申込締切日までに参加者確定いただいた場合には割引を適用いたします。

▶本申込書にご記入いただいたご所属・お役職を参加者名簿に掲載させていただきます。お申し込み後にご所属先の変更が生じた場合は別途お知らせ下さい。

▶号船・都市コース・研修コース・性別・パスポート有無・利用希望空港・資料送付先欄は、該当に○をご記入下さい。

※事前書類の発送時期(1号船 5月中旬/2号船 9月上旬)に参加者名をご連絡いただけない場合は、お申込人数分の資料をご派遣担当者へお送りいたします。

号 船	都市コース	研修コース	ふりがな	
1号・2号	1都市・2都市	管理者・チームリーダー	参加者氏名	
ご所属部課名・お役職(出向されている方は現在の勤務先)			ご所属先住所・ご連絡先(〒)	
年齢: 才	性別: 男・女	パスポート: あり・なし	TEL: ()	
利用希望空港(2都市コースのみ記入) 成田・関西		資料送付先 ご派遣担当者・参加者ご本人	FAX: ()	
号 船	都市コース	研修コース	ふりがな	
1号・2号	1都市・2都市	管理者・チームリーダー	参加者氏名	
ご所属部課名・お役職(出向されている方は現在の勤務先)			ご所属先住所・ご連絡先(〒)	
年齢: 才	性別: 男・女	パスポート: あり・なし	TEL: ()	
利用希望空港(2都市コースのみ記入) 成田・関西		資料送付先 ご派遣担当者・参加者ご本人	FAX: ()	

お申し込み・お問い合わせ



公益財団法人 日本生産性本部「生産性の船」係

〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12 生産性の船URL <https://consul.jpc-net.jp/ship/>E-mail jpc-cruise@jpc-net.jp TEL.03-3511-4030 FAX.03-3511-4057